

VCS Control のコールがローカル (非トラバーサル) コール ライセンスを使用するのはいつですか。

内容

[概要](#)

[VCS Control のコールがローカル \(非トラバーサル \) コール ライセンスを使用するのはいつですか。](#)

[関連情報](#)

概要

この記事は、Cisco TelePresence Video Communication Server Expressway に関連しています。

Q. VCS Controlのコールでローカル (非トラバーサル) コールライセンスが使用されるのはいつですか。

A. VCS Controlがシグナリングを受け取り、メディアを受け取らないコールはローカルコールと見なされ、非トラバーサルコールライセンスを1つ受け取ります。VCS Controlがシグナリングとメディアを取得する状況を次に示します。コールが次の基準を満たしていない場合、ローカルコールになります。

- トラバーサルサーバとの間のコール (ファイアウォールトラバーサルコールなど)
- ローカルVCS ControlのH.323とSIPの間でゲートウェイ (インターワーキング) されるコール
- ローカルVCS ControlのIPv4とIPv6の間でゲートウェイ (インターワーキング) されるコール
- 参加者の1人がNATの背後にいる場合のSIP間コール (両方のエンドポイントがNATトラバーサルにICEを使用していない場合)

コールは、1つのVCS上のトラバーサルコールであっても、コールルート内の別のVCS上のローカル (非トラバーサル) コールであっても、メディアを受け取るためにルート内の各VCSが必要かどうかによって異なることに注意してください。

VCS Controlには100のトラバーサルコールと10のローカルコールが付属しているため、ネットワーク内のコールの量に応じて追加ライセンスを購入する必要があります。詳細については、TANDBERGの担当者にお問い合わせください。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)